

復活節第6主日

特禱・詩編・聖書日課・代禱

(聖書日課は聖書協会共同訳)

◆特 禱

全能の神よ、罪人の制御できない心を治められる方はあなたのほかにありません。どうかわたしたちに、主の戒めを喜び、主の約束を慕う恵みを与え、移り変わりの多いこの世において、常に心を変えることない喜びに置くことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

◆使徒言行録 14:8~18

⁸ リストラに、足の不自由な男が座っていた。生まれつき足が悪く、まだ一度も歩いたことがなかった。⁹ この人が、パウロの話に耳を傾けていた。パウロは彼を見つめ、癒やされるのにふさわしい信仰があるのを認め、¹⁰ 「自分の足でまっすぐに立ちなさい」と大声で言った。すると、その人は躍り上がって歩きだした。¹¹ 群衆はパウロの行ったことを見て声を張り上げ、リカオニアの方言で、「神々が人間の姿をとって、私たちのところに降りて来られた」と言った。¹² そして、バルナバを「ゼウス」と呼び、また主に話す者であることから、パウロを「ヘルメス」と呼んだ。¹³ 町の外にあったゼウスの神殿の祭司が、家の門の所まで雄牛数頭と花輪を運んで来て、群衆と一緒に二人にいけにえを献げようとした。¹⁴ 使徒たち、すなわちバルナバとパウロはこのことを聞くと、衣を引き裂いて、群衆の中に飛び込んで行き、叫んで、¹⁵ 言った。「皆さん、なぜ、こんなことをするのですか。私たちも、あなたがたと同じ人間にすぎません。あなたがたが、このような偶像を離れて、生ける神に立ち帰るように、私たちは福音を告げ知らせしているのです。この神こそ、天と地と海と、そこにあるすべてのものを造

られた方です。¹⁶ 神は過ぎ去った時代には、すべての民族が思い思いの道を行くままにしておられました。¹⁷ しかし、神はご自分のことを証ししないでおられたわけではありません。恵みをくださり、天から雨を降らせて実りの季節を与え、あなたがたの心を食物と喜びとで満たして下さっているのです。」¹⁸ こう言って、二人は、群衆が自分たちにいけにえを献げようとするのを、やっとなやめさせることができた。

◆詩編 第67編

- 1 神よ、わたしたちを恵み祝し || み顔の光を照らしてください
- 2 あなたの道が世界に知られ || 救いがすべての国に知られるように
- 3 神よ、諸国の民があなたをたたえ || すべての民があなたをたたえるように
- 4 すべての国は喜び歌え || あなたはみ民を正しく審き、地の諸国の民を導かれる
- 5 神よ、諸国の民があなたをたたえ || すべての民があなたをたたえるように
- 6 地は豊かに実り || 神はわたしたちを祝福された
- 7 神よ、わたしたちを祝福し || 地の果てにいたるまで神を畏れさせてください

◆ヨハネの黙示録 21:22~22:5

²² 私は、この都の中に神殿を見なかった。全能者である神、主と小羊とが神殿だからである。²³ この都には、それを照らす太陽も月も、必要でない。神の栄光が都を照らし、小羊が都の明かりだからである。²⁴ 諸国の民は、都の光の中を歩き、地上の王たちは、自分たちの栄光を携えて都に来る。²⁵ 都の門は、終日閉じることがない。そこには夜がないからである。²⁶ 人々は諸国の民の栄光

と誉れとを携えて都に来る。²⁷しかし、汚れた者、忌まわしいことや偽りを行う者は誰一人、都に入れない。小羊の命の書に名が書いてある者だけが入ることができる。

¹ 天使はまた、神と小羊の玉座から流れ出て、水晶のように光り輝く命の水の川を私に見せた。

² 川は、都の大通りの中央を流れ、その兩岸には命の木があって、年に十二回実を結び、毎月実を実らせる。その木の葉は諸国の民の病を癒やす。

³ もはや呪われるべきものは何一つない。神と小羊の玉座が都にあって、神の僕たちは神を礼拝し、⁴ 御顔を仰ぎ見る。彼らの額には、神の名が記されている。⁵ もはや夜はなく、灯の光も太陽の光も要らない。神である主が僕たちを照らすからである。そして、彼らは世々限りなく支配する。

◆ヨハネによる福音書 14：23～29

²³ イエスは答えて言われた。「私を愛する人は、私の言葉を守る。私の父はその人を愛され、父と私とはその人のところに行き、一緒に住む。²⁴ 私を愛さない者は、私の言葉を守らない。あなたがたが聞いている言葉は私のものではなく、私をお遣わしになった父のものである。

²⁵ 私は、あなたがたのもとにいる間、これらのことを話した。²⁶ しかし、弁護者、すなわち、父が私の名によってお遣わしになる聖霊が、あなたがたにすべてのことを教え、私が話したことをことごとく思い起こさせてくださる。²⁷ 私は、平和をあなたがたに残し、私の平和を与える。私はこれを、世が与えるように与えるのではない。心を騒がせるな。おびえるな。²⁸ 『私は去っていくが、また、あなたがたのところに戻って来る』と言ったのを、あなたがたは聞いた。私を愛しているなら、私が父のもとに行くのを喜んでくれるはずだ。父は私よりも偉大な方だからである。²⁹ 事が起こったときに、あなたがたが信じるようにと、今、そのことの起こる前に話しておく。

代祷項目

★世界の教会とそれに連なる人びとのため

【世界の聖公会】 アングリカン・コミュニオン 東南アジア聖公会

【東京教区】 きよせせいぼきょうかい 清瀬聖母教会、ぜんしやうえんせい 全生園聖フランシス聖エリザベツ礼拝堂、かんじやうきやうかい 環状教会グループ
(協議会、牧師協議会)

【北関東教区】 うつのみやせい 宇都宮聖ヨハネ教会、きやうかい 幸手基督教会、たかさきせい 高崎聖オーガスチン教会

【メリーランド教区】 せい 聖トマス教会、きやうかい ビショップ・クラゲットセンター (教区リトリートセンター)

【エルサレム教区】 せい 聖ジョージ学園

【NCC】 がくいん アジア学院、ちゆうごく いんかい NCC 中国委員会

【信施奉獻先】 もんだい カルト問題キリスト教連絡会の働きのため

★神の愛と正義による平和と和解の実現のため

ことにパレスチナとシリアの平和のため、ウクライナ、ミャンマー、アフガニスタンの平安のため、平和と正義の実現を求めて活動している人々のため

★身近な人々との交わり、教会の交わりのため

ことにこの地域に生活する人々、教会に関わる諸団体・諸施設の営みを覚えて。入信志願者のため、また志願者が与えられるため

★悩み、悲しみまた困難のうちにある人々のため

- ・療養中・高齢の人々
- ・東日本大震災および自然災害による犠牲者と被災者、支援する人々、原発事故のために悩んでいる人々、暴力や犯罪、差別や貧困のために困難な生活を余儀なくされている人々
- ・新型コロナウイルス感染症の苦しみ、不安の内にある人々、医療看護に携わっている人々。ことに職を失って路上生活を余儀なくされた人々、生活が困難になった人々、その人々を支える人々
- ・一人で悩み、苦しんでいる人が教会につながり、神さまに近づくことができますように

★逝去された人びとのため

- ・今週、逝去記念日を迎える人々のため